



2025年2月13日

各位

会社名 INCLUSIVE 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 藤田 誠  
(コード番号：7078 グロー市場)  
問合せ先 取締役 管理本部長 正田 聡  
(TEL 03-6427-2020)

### **持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ**

当社は、2025年2月13日開催の当社取締役会におきまして、持株会社体制への移行について検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 持株会社体制への移行検討開始の背景と目的

当社グループは、「ヒトを変え、事業を変え、そして社会を変える」を企業ビジョンとして、デジタルをはじめ、あらゆるメディアにおける表現の多様性をもって価値を創出することを第一に、メディア&コンテンツ領域、企画&プロデュース領域、食領域、宇宙関連領域において事業を展開してまいりました。それぞれの事業領域において、事業会社や団体向けに多様なビジネスモデルやソリューションを提供し、INCLUSIVEグループ全体で社会変革を実現することをミッションとして掲げておりました。しかしながら、デジタルメディア事業の縮小やインターネット広告ビジネス市場の競争激化、メディアマーケティングの内製化やビジネス構造の変革など、当社グループを取り巻く事業環境は長期的に厳しい状況が継続する見通しであります。

このような中、当社グループにおける収益拡大を最重要課題と掲げるうえで、市場環境の変化に迅速に対応し、グループ経営の強化、人的資本や経営資源の効率化を進め、既存事業に囚われない新規事業の創出を加速し、INCLUSIVEグループ全体における事業領域の拡大をいち早く実現するためには、持株会社体制への移行が最適であると判断し、同体制への移行についての検討を開始することといたしました。

現時点では、持株会社はグループ全体の経営機能に特化した純粋持株会社とすることを想定しており、子会社である各事業会社はそれぞれの領域において柔軟かつ迅速な経営判断のもと事業を展開してまいります。それに伴い、これまでのメディア・コンテンツを主軸とする事業から地域観光資源開発・地域レガシー産業のDXや高付加価値化などの地域創生事業への転換を進め、地域創生を基軸とした新規事業の創出と事業領域の拡大に努め、INCLUSIVEグループ全体の企業価値向上を目指していく所存でございます。

#### 2. 持株会社体制への移行の予定時期および方法

持株会社体制への移行時期につきましては、2025年10月を目途に実行することを基本的な方針としております。移行方法につきましては、会計、税務、法務等の観点やその他各種手続き等について精査・検討の上、最適な方法を今後決定して予定です。いずれの方法による場合であっても、現在、当社の株主である皆様が保有することとなる持株会社の株式について引き続き上場が維持される方法で実施する予定です。

なお、持株会社への移行に関する日程や方法等の詳細につきましては、決定次第、改めてお知らせいたします。

以上